



身延清稜小だより



NO. 4

R1. 7. 23

校長 笠井安秀

<学校教育目標>

「進んで学び やさしい心を持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

1学期が終わりました

明日から夏休みです

本日（7月23日）、72日間の1学期が終了しました。5人の1年生も元気に1学期を終え、大きく成長することができました。

学校では、いろいろなことを学びます。「読むこと」「書くこと」などの「各教科の学習」、友だちと過ごしたり、道徳の時間を通して学んだりする「心のこと」、運動したり遊んだりして鍛える「体」、どれも一人ではなく周りの人やものと一緒に力を伸ばしていきます。

身延清稜小学校は54人という少人数の学校ですが、校内だけでなく地域や関係する機関の方々など多くの人やものとの関わりの中で、一人ひとりが育っていけたらと学びを進めています。

明日からは、33日間の夏休みになります。特別なことでなくても、学校のある学期中では、関わることのできない人やものと一緒にたくさん関わってたくさんの体験をして、また、全校児童が元気に2学期を迎えることを願っています。



6・7月の学校生活から

<図書集会・保健給食集会・体育集会・放送集会>

6月21日（金）から7月12日（金）までの間、各委員会による集会が開かれました。

図書委員会は、図書の利用を促す標語の募集結果の発表・夏休みの課題図書の紹介をしてくれました。

保健給食委員会は、噛むことの大切さを劇とクイズで全校に伝えてくれました。

体育委員会は、ラジオ体操のポイントを自分たちが手本になって伝えてくれました。

放送委員会は、全校で歌を歌って体を動かして、一人ひとりが主役になるゲームを企画してくれました。 ※（環境委員会は、2学期に集会を予定しています。）



図書集会



保健給食集会



体育集会



放送集会

<外国からの体験入学>

7月16日（火）から、学期末までの約1週間、1年生と2年生にそれぞれ1名ずつの児童が、体験入学をしました。1年生は、ニューヨークに住む「はると」さん、2年生はパリに住む「こうせい」さんです。2人ともすぐにクラスの友達となじみ、身延清稜小学校の一員としてそれぞれ学校生活を送りました。本校の1年生・2年生にとっても、友達が増え貴重な時間を過ごすことができました。



【たくさんの本を いただきました】

先日、学校の近くにお住まいの大倉はるみ様から、たくさんの児童書をいただきました。いただいた本は、1年生と2年生の学級文庫として56冊、図書館に41冊置かせていただきました。子どもたちは、さっそく本を手にとって読み始めました。ありがとうございました。

